

RDD2024 西播磨総合リハビリテーションセンター（兵庫）開催報告

今年度は、2月29日に開催しました。

今回は「めぶく、であい。たっぷり、いっしょに。」をテーマに、当センター内の会場3カ所で、RDD 公式パネル・冊子の展示や RDD 公式動画などの上映を終日実施しました。動画上映では、YouTube を活用して、当センターや神経難病に関する福祉用具・介護ロボットなどについても紹介しました。

午後には、大ホールで「パラアスリートメッセージコーナー」として、パラスポーツの動画を上映するとともに、東京 2020 パラリンピック競技大会シッティングバレーボール日本代表選手を招いて、実演を交えた競技の紹介と参加者の皆さんへのメッセージなどのプレゼンテーションを集合とオンラインのハイブリッド形式にて約1時間開催しました。

そのほか、当施設の神経難病センター長より、RDD イベントとその概要や ALS など様々な難病についての講義いただき、引き続き開催した交流会では、参加者の皆さんの治療に対する様々な不安や悩みなどについて、共有・共感するとともに、参加者の皆さんの想いに応えることができる有意義な時間となりました。

今年の RDD2024 では、「病気・障害を持ちながらも頑張っている方のメッセージ」を発信することができました。

来年度は、兵庫県内の他の開催場所とオンラインでつないで交流等ができればと思います。

